

第1回 鴨川(小泉)水辺再生検討会が開催されました。

〔開催概要〕

開催日:平成22年8月4日(水) 10:00~12:00

場所:小泉集会所

出席者:地元自治会の代表、県民提案者、上尾市、埼玉県 ほか

- 主な内容:
1. 水辺再生100プランについて
 2. 鴨川(小泉)の県民提案の説明
 3. 鴨川(小泉)の現況について
 4. 鴨川(小泉)の課題について
 5. アンケート調査の実施について
 6. 今後の検討会のスケジュールについて



第1回検討会の様子

第1回検討会の概要

1. 水辺再生100プランについて

- 埼玉県水辺再生課より、水辺再生100プランの説明がありました。

2. 鴨川(小泉)の県民提案の説明

- 県民提案者より鴨川(小泉)の県民提案の説明をしていただきました。

〈県民提案内容〉

- ・ 親水護岸を整備してほしい。
- ・ 川の多様性を人工的に作り、浅いところは子どもたちの水遊びができる場としたい。
- ・ 自然の空間を残してほしい。
- ・ 鴨川(小泉)では、清掃活動、啓発活動、自然観察会などを行っており、整備後も引き続き行う。
- ・ 小泉区画整理に伴ってできる遊水池との連携ができないか。

3. 鴨川(小泉)の現況について

- 鴨川(小泉)の現況について、現地の写真などを交えて説明を行いました。

〈鴨川(小泉)の現況〉

- ・ 歩道から管理用通路に降りる同線が橋梁付近にしかない。
- ・ 左岸側には防護柵が設置されている。
- ・ カワセミなど数種類の動植物が確認されている。
- ・ 河道内に草本類が繁茂していて水辺に近づけない。 など

- 出席者からは鴨川(小泉)の現況について次のような意見・要望があげられました。
- ・ 鴨川の延長について教えてほしい。
- ・ 「ずずむき橋」の由来について教えてほしい。



鴨川(小泉)の現況



鴨川(小泉)の現況

4. 鴨川(小泉)の課題について

- 7つの項目について、代表的な現況をあげ、鴨川(小泉)の課題を提示しました。

項目	現況	課題
親水性	→ 草本類が大量に繁茂している。	<ul style="list-style-type: none"> ・特徴的な景観がない。 ・水辺に近づきにくい。 ・川沿いに市道以外の動線がない。 ・水辺での活動がしにくい。 ・ ・ ・
利用性	→ 川沿いを散策する人は市道を利用している。	
地域性	→ 住民の方が清掃活動や自然観察会を行っている。	
修景性	→ 単調な景観が連続している。	
生物環境	→ 数種類の動植物が見られる。	
水環境	→ 環境基準を満たしている。	

- 出席者からは鴨川(小泉)の課題について次のような意見・要望があげられました。

- ・ 親水性のとらえ方は様々である。
- ・ フェンスがあって川が見づらい、近づけないということも親水性の課題ではないか。
- ・ 植生については、景観や自然環境の視点から、議論になる可能性もある。
- ・ 検討区間におけるカワセミの営巢の可能性、カワセミの行動範囲について調べてほしい。
- ・ 鴨川(小泉)の現況の分析、課題の整理をしてほしい。
- ・ カメがカワセミの餌である小魚を食べてしまっていることを心配している。

5. アンケート調査の実施について

- 鴨川(小泉)の水辺再生に関するアンケートの実施内容について説明しました。

目的

鴨川の水辺再生の検討にあたり、現状の鴨川に対する地域住民の意見を調査する。

対象

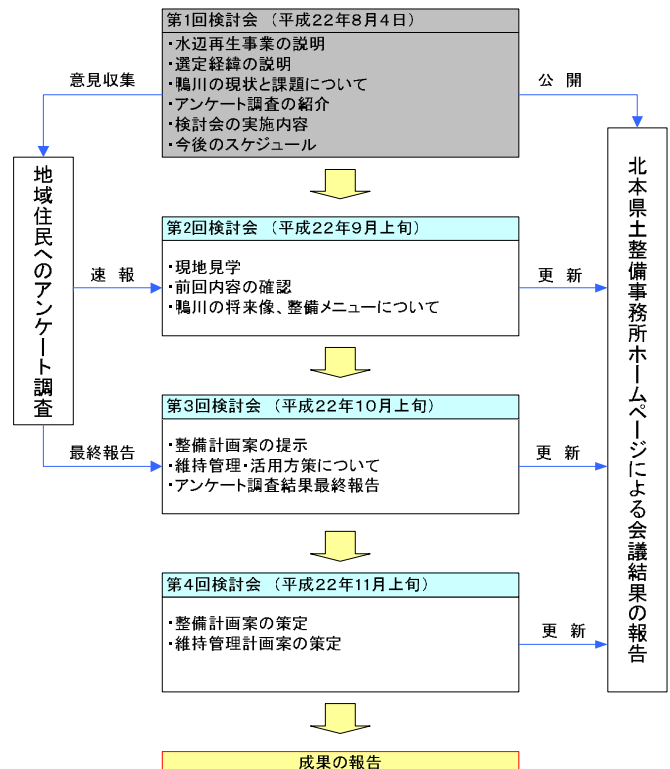
小泉、浅間台、弁財、東今泉

実施予定

平成22年8月上旬(配布)～平成22年8月下旬(回収)

アンケートの内容

23問の選択式で、自由意見についても伺う予定。



6. 今後の検討会のスケジュールについて

- 右図の通り、検討会の実施予定を説明しました。第2回検討会では現地見学を実施する予定です。